

令和3年度 学校だより

学校掲示板



令和3年11月12日
名古屋市立日比津小学校
学校評価（中間）特別号

教職員による学校自己評価と保護者・児童アンケート集計結果(中間)

学校評価のアンケートのご協力ありがとうございました。4月から9月までの本校の取り組みを振り返り、よりよい学校を目指すため、学校自己評価を実施しました。その結果は、以下のようにになりました。これらの結果を踏まえ、改善策について教職員で話し合いました。後期の教育活動につなげていきたいと考えています。よろしく願いいたします。

※ 「よくあてはまる」を4点、「ややあてはまる」を3点、「あまりあてはまらない」を2点、「まったくあてはまらない」を1点とし、各項目の平均値を算出したものです。2.5点あれば平均以上と捉えています。

学校自己評価		保護者アンケート		児童アンケート				
		項目	平均値	項目	平均値			
アンケート回収率:95.7%								
		1	子どもは、楽しく学校に通っている。	3.6	1	学校は楽しいですか。	3.6	
2	学校は、子どもに基礎・基本の力が定着するように、努力している。	3.3	2	子どもは、基礎的・基本的な力が身に付いてきている。	3.4	2	授業はよく分かりますか。	3.5
3	学校は、子どもが学ぶ楽しさ、理解する喜びを味わえるような、授業づくりに努めている。	3.4	3	子どもは、学ぶ楽しさ、理解する喜びを味わうことができている。	3.3	3	勉強して新しいことを知ったり、調べたりすることは楽しいですか。	3.4
4	学校は、子どもに「やってみたい」と思わせる導入の工夫や、「もっとやってみたい」と思わせる振り返りの工夫を行い、主体的に学ぶ子どもの育成に努めている。 (学校努力点)	3.4	4	子どもは、「やってみたい」と学習に取り組んだり、振り返りで、「もっとやってみたい」と思ったりして、主体的に学ぶことができている。	3.1	4	「やってみたい」と学習に取り組んだり、振り返りで、「もっとやってみたい」と思ったりして、主体的に学ぶことができているですか。	3.3
5	学校は、進んで挨拶ができるように取り組んでいる。	3.2	5	子どもは、進んで挨拶ができている。	3.3	5	進んであいさつができていますか。	3.5
6	学校は、子どもが互いのよさを認め合えるように導き、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.4	6	子どもは、互いのよさを認め合う心が育ってきている。	3.4	6	友達のよいところやがんばっているところに気付くことがありますか。	3.5
7	学校は、道徳やその他の学級活動を通じて、思いやりの心を育むように努めている。	3.4	7	子どもは、思いやりの心が育ってきている。	3.5	7	友達や周りの人にやさしくできていますか。	3.6
8	学校は、子どもに手洗いやうがい、歯磨きなど、自分の健康・安全を意識した生活ができるように指導している。	3.6	8	子どもは、手洗いやうがい、歯磨きなど、自分の健康に気を付けた生活をしようとしている。	3.5	8	手洗いやうがい、歯磨きをしっかり行っていますか。	3.7
9	学校は、体育の授業をはじめとした学校生活を通して、進んで運動する意欲を高めている。	3.2	9	子どもは、体育の授業や休み時間などに、進んで運動することができている。	3.4	9	体育の時間や休み時間などに、進んで運動に取り組んでいますか。	3.5

学校自己評価とアンケートの結果を踏まえて

質問1～9のうち、児童・保護者とも全ての項目で3.1点以上の高い評価をいただきました。子どもの多くが、楽しく登校し、学習を頑張っていることが分かります。

質問4は、学校努力点「共に学ぼう！深めよう！ 一主体的に学ぶ子どもの育成」に関わる質問です。保護者の結果が3.1点でした。昨年度の2.9点から上がっています。子どもたちも「やってみよう！」と学習に取り組む姿が見られ、成長を感じます。3学期の授業参観や、学校掲示板を通して、引き続き学校の取り組みを発信していきたいと思えます。

質問5の挨拶については、職員からも多くの意見が出ました。職員が模範となり挨拶をしていくことや、挨拶をした子には、「気持ちのいいあいさつだね。」といったように言葉掛けをすることをしています。

保護者アンケートのご意見から

<9月の授業短縮について>

- ・緊急事態宣言に伴う授業短縮された分の補填をどこで行うのでしょうか。
- ・9月は短縮授業が続いていましたが、授業の進み方の遅れなど心配ないのでしょうか。
年間授業時間数は確保できる予定です。年度内には学習カリキュラムを終えることができると考えます。

<タブレットの活用について>

- ・タブレットの導入で、ローマ字が苦手なので文字の入力に時間がかかってしまいます。練習時間がもう少しほしいです。
- ・インターネットで調べ記述することは、子どもにとっては大変な作業（時間を要する）でしたので、平日の宿題としては我が子には向かないと感じました。
- ・タブレットを有効活用してほしいですが、家で動画を撮るのは大変でした。授業でももう少しフォローしていただけたらありがたいです。

9月の緊急事態宣言に伴い、タブレットの持ち帰りが急速に進みました。インターネットへの接続、操作方法など、ご家庭でも協力をしていただき、ありがとうございます。子どもだけでタブレットを使いこなすには、まだまだ時間が必要です。学校では、こうしたスキルを身に付けるために指導をしています。また、子どものスキルに応じた課題を与えることを心掛けていきます。

<持ち帰りの荷物について>

- ・毎週末、学校からタブレットを家に持ち帰っていると聞きました。その他の教材等、低学年の力を考えると、少し荷物が重たい気がします。
タブレットは重量があるため、ランドセルに入れて持ち帰るように指導しています。その他の教科書等を必要に応じて学校へ置いておき、子どもの負担軽減をします。

<運動に関して>

- ・運動を学校でたくさんやらせて欲しいです。
これからの時期は、長距離走や、縄跳びなど、体をたくさん動かす運動をし、体力向上を図ります。また、必要に応じて、休み時間に進んで運動場で遊ぶように声掛けをしていきます。

<異学年交流に関して>

- ・学年横断や縦断など、他クラスや他学年との交流なども気付きや学びにつながると思います。
作品展で、ペア学年の鑑賞を行うことをはじめ、今後は異学年交流を進めていきます。

<アンケートの記名について>

- ・名前を記入するアンケートでは書きにくいこともあると思います。無記名でも提出できるようにしてほしいです。

学校評価は、学校・保護者・地域が協力して意見を出し合い、学校をよりよくしていく取り組みです。学校は、責任をもって保護者の方のご意見に耳を傾けさせていただいています。個別にお答えすることもありますので、今後もアンケートには記名をお願いします。

<学びに関して>

- ・楽しく学校へ登校できているようですが、「学ぶ楽しさ」を実感するまでには至っていないようです。興味の掘り起こし、追究するよう工夫していただければと思います。家庭でこういう取り組みをしてほしいというのがあれば教えてください。

学校努力点研究を通して、子どもたち一人一人が課題をもち、探究する学習を行い、主体的に学ぶことができる子どもを育てていきます。ご家庭でも、お子さんが興味をもち、探究したいことを見つけたときには、一緒に調べたり、体験したりすることで、子どもの学びをサポートしてあげてください。

<清掃に関して>

- ・上靴の裏のホコリがすごいので、もう少し掃除に力を入れてほしいです。
教室環境をより良くするために、隅々まできれいに掃いたり拭いたりすることができるよう、引き続き清掃指導をまいります。

学校評議員の方より、以下のようにご意見をいただきました。

<質問2～質問4 学びに関して>

「今の子どもたちにとって、粘り強く努力することが大切だと思う。一步一步着実に積み重ねることの大切さを教えて欲しい。また、言うてはいけない・やってはいけないことをしっかり指導してほしい。」

<質問5 挨拶に関して>

「挨拶をしてくれる子も多いが、こちらから挨拶してもなかなか返ってこない子もいる。一人一人に『進んで』挨拶する気持ちを持ってほしい。」

「挨拶をしようとする際、気恥ずかしさがあるのではないかな。そうした気恥ずかしさを取っ払ってあげるのも先生の役割だと思う。また、家庭内で挨拶する習慣があるかどうかも大切だ。」

頂いたご意見・ご感想を参考に、引き続きよりよい学校に向けて取り組んでいきます。